

広報 だいせん

大山の恵みを受け継ぎ、

元気な未来を拓くまちづくり

4

April

大山町広報

2010 No.78



主な内容

お詫び	2
集落の健康診断	3
4月1日機構改革	4 ~ 5
きょういく通信	6 ~ 11
うるおい通信	12
診療所待合室・人権のつぼ	13
力になりまっせ！鳥取県関西本部	14
地域で自分らしく生きるために	15
まちの話題	16 ~ 18
お知らせ	19 ~ 22
大山チャンネル番組表	23

「開け心が窓ならば」 ～劇団すだち公演

「劇団すだち」による人権劇「開け心が窓ならば」の公演がありました。

フィナーレでは、客席と舞台が一体となるすばらしい公演でした。

17ページに関連記事があります。

ゴミ袋販売代金紛失に対するお詫び

大山支所総合窓口課で発生したゴミ袋販売代金紛失事件につきましては、先に町民の皆様にお届けしました「ゴミ袋販売代金紛失に関するお詫びと公表」で、取り急ぎお詫びとご報告をいたしましたが、改めまして町民の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたこと、心より深くお詫び申し上げます。

事件は解明に向け、現在も警察による捜査中ですが、2度とこのような事件が起きないよう綱紀を肅正し、再発防止対策を講ずるとともに、職員ひとりひとりが行動規範を遵守し、町民の皆様への信頼回復に努めるよう一丸となって努力いたします。

この度は大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。重ねてお詫び申し上げます。

平成 22 年 3 月 4 日

大山町長

森田 増範

今までの主な経過

- 平成 21 年 6 月 平成 20 年 5 月から平成 21 年 4 月の間に取り扱ったゴミ袋販売代金の紛失が判明。
- 平成 21 年 7 月 内部調査開始
- 平成 22 年 1 月 28 日 町監査委員から「ごみ袋代金不明金の原因究明等の適正な対処について」指摘される。
- 平成 22 年 2 月 9 日 第 1 回分限処分及び懲戒処分審査委員会
- 平成 22 年 2 月 17 日 第 1 回再発防止及び信頼回復対策委員会
- 平成 22 年 2 月 22 日 第 2 回分限処分及び懲戒処分審査委員会
- 平成 22 年 2 月 23 日 八橋警察署に紛失届けを提出
- 平成 22 年 2 月 24 日 関係職員の懲戒処分を発表
- 平成 22 年 2 月 25 日 第 5 回再発防止及び信頼回復対策委員会
- 平成 22 年 3 月 1 日 再発防止・信頼回復のため今後実施する事項について指示
監査委員に「ごみ袋代金不明金の原因究明等の適正な対処について」について報告

再発防止及び信頼回復のため取り組むこと

- 現金や預金通帳を複数職員でチェックする体制を強化する。
- ゴミ袋の在庫管理と収納代金のチェックの徹底を図る。
- 毎日の朝礼を実施し、綱紀肅正のため「職員行動規範」の確認をする。
- 接遇や法令遵守の研修を実施。
- 部署別で「職員行動規準」の徹底。
- 職員一人ひとりが、お客様の気持ちになって、懇切・丁寧に接するよう努める。
- コミュニティ活動やボランティア活動など社会参加活動への参加する。

集落の健康診断

御来屋3区



供が少くなり舟曳きなどの行事ができなくなるのではという心配の声があがりました。

これから何回か行けば、区内の問題解決に向かって、一致団結出来るようになると思いました」と感想を述べられました。

区長坂本さんは…

「これから自主防災組織をつくるにあたって、区内の共通認識ができた気がします。次の話し合いのステップにしたいと思います。また、まだ共通認識をはかっていく必要があります。3区のこれからの課題です」と思いを語られました。



▲御来屋3区の課題を、それぞれが思いつくままに付箋に書き出します。

まちづくり推進員 薩摩さんは…

「私は、今まで行政におまかせの考えが強かつたですが、今回参加して考える機会を与えていただき、各々の暮らし・立場からいろいろな問題・意見が出て、まちづくりに對しての意識が高まりました。これからも機会があれば参加し、時代・地域に合ったまちづくりを考えみたいと思います。」と頂きました。



▲「課題・問題」を班ごとに発表し合い、共通認識していきます。

参加者からは…

2月6日に、御来屋漁村センターで御来屋3区の「集落の健康診断」が行われました。5班に分けてワークショップ（話し合い）を行いました。最初に「誇り・自慢すること」について、参加者の方にそれぞれの思いを付箋に書いていただきました。3区はまとまっているという意見が多く出されました。また、周辺に店や海があり、生活環境的にも恵まれているという意見も出されました。では「5年後10年後はどうなるか？」を皆で考えたところ、子

ワークショップは常会とは違い、皆それぞれ気軽に意見が出し合える雰囲気があり、初めは戸惑いながらも時間が経つにつれ、たくさんの意見が出るようになりました。今回は、具体的な問題の解決とまではいきませんでしたが、こ

あなたの集落も「集落の健康診断」しませんか？

◆問い合わせ先

企画情報課

☎ 0859-54-5202

一層の住民サービスと効果的な運営のため

4月1日 機構改革！

新しく
変わります

なぜ？

機構改革の目的

農林水産業の強化

大山恵みの里計画の推進のために設置していた大山振興課については、当初の目的を果たしたこと、また農林漁業の一次産品の高付加価値化・ブランド化などと、大山から日本海までの地域資源を生かした体験型観光の育成・強化をより効果的に進めることで、大山振興課を発展的に廃止します。

福祉・保健・医療の充実効率化

高齢化の進行や生活習慣病の増加などにより、業務量や医療費は年々増大する一方ですが、現状では一層の福祉・介護サービスや保健事業を充実させること、また医療費を削減することが困難です。

このため、福祉保健課と診療事務局を廃止し、新たに福祉・介護を担当する「福祉介護課」

設置

福祉保健課と
診療所事務局を廃止し
福祉介護課と保健課を設置

* 設置する場所は、保健福祉センターなわです。

大山振興課を廃止し、
農林水産課と觀光商工課に業務移管

* 農林水産課（中山支所）と觀光商工課（大山支所）の設置場所に変更はありません

このため、福利保健課と診療事務局を廃止し、新たに福利・介護を担当する「保健課」を設置します。

今後は觀光商工課において「一次産業、二次産業、三次産業」をあわせた取り組みや、農林水産課において大山恵みの里公社と協力した農產品の開発や生産体制づくりなどに一層力を入れていきます。

移管

守備範囲

各課の仕事

保健課

☎ 0859 - 54 - 5206

保健事業と診療所に関する業務を行います。その主な業務は次のとおりです。

福祉介護課

☎ 0859 - 54 - 5207

福祉・介護に関する業務を行います。その主な業務は次のとおりです。

- 福祉一般（民生児童委員・生活保護・見守り活動など）
- 障害者福祉（障害者福祉・特別障害者手当・障害者手帳）
- 高齢者福祉（老人福祉施設入所・老人クラブ・敬老会・シルバー人材センター）
- 児童福祉（地域子育て支援センター・児童扶養手当・子育て支援医療費助成など）
- 介護保険（介護保険事業・高齢者住環境・福祉タクシーなど）
- 包括支援センター（介護予防・総合相談・権利擁護など）
- その他（特別医療費助成など）

農林水産課

☎ 0858 - 58 - 6116

従来の業務に加えて、大山振興課の次の業務を引き継ぎます。

観光商工課

☎ 0859 - 53 - 3110

従来の業務に加えて、大山振興課で行っていたほとんどの業務を引き継ぎます。
また観光商工課に、農林水産業と観光の更なる連携を進めるため「6次産業推進室」を新設します。

その他

農林水産物処理加工施設（管理運営など）

（財）大山恵みの里公社（生産関係の連絡調整など）

山陰道中山・名和間の工事を推進するため建設課（大山支所）に「山陰道推進室」を設置します。
今まで福祉保健課で行っていた援護業務（遺族会・戦没者弔慰金・戦没者の妻等に係る給付金など）は住民生活課で行います。

大山恵みの里づくり計画（計画の推進・総括など）

（財）大山恵みの里公社（総括）

（財）大山恵みの里公社（総括）

ブランド戦略

農山漁村交流の促進

大山山麓活性化

よりよい保育環境をめざして

／再編検討会と意見を聞く会の報告／

2月号でお知らせをしていた保育所再編検討会の報告が2月10日にまとまりました。ことを受け、町内3か所で「保育所再編について意見を聞く会」を開きました。

保育所再編

検討会では…

昨年10月20日に保育所再編検討会を立ち上げて以来、保育所視察を行いながら各地区で5回の協議を行い、検討会での報告内容がまとまりました。

（中山地区）

- 保育所数について
- ・3保育所を統合し、拠点保育所を新築
- ・中山小学校から、ふるさとフォーラムなかやまの間
- 保育所数について
- ・4保育所のうち3保育所を廃止し、拠点保育所を新築。1保育所を残す
- 拠点保育所の位置（2案）
 - ・名和小学校周辺。光徳保育所を残す
 - ・旧庄内小学校周辺。光徳保育所を残す
- 保育所数について
- ・同年齢を2クラスに分ける

（名和地区）

- ・土地、建物、駐車場とともに
- ・図書室の設置
- ・ランチルームの設置
- ・バリアフリー
- ・クーラー、床暖房の設置
- ・トイレの数、種類の充実
- ・園庭の芝生化など

（大山地区）

- 保育所数について
- ・所子保育所と高麗保育所を

※拠点保育所とは、各保育所に分散している乳児保育や延長保育等を二元化するとともに、子育て相談等、子育て支援のサービスも総合的に使う施設をイメージしています。

この検討会では、拠点となる保育所の建築・保育内容等についても協議がなされました。各地区での主な協議結果を、次とおりまとめました。

○建築内容

- その他の
 - ・2か月からの乳児受け入れ
 - ・病後児保育の実施
 - ・祝祭日等の開所
 - ・完全給食の実施
 - ・看護師の常時配置など
 - ・町有地の活用
 - ・保育士の意見を取り入れた設計内容
 - ・安全な場所での建築
 - ・園児バスの導入など
- 再編検討会が行われた期間、実施を通して、意見の集約に努められました。
 - ・少子化の流れは変わらないので、1保育所になつても仕方ない。そのぶん、サービスをよくすべき
 - ・1保育所にすれば、ますます少子化に拍車がかかりそうだ
 - ・保育環境は、子どもの目線で考えるべき
 - ・将来的にひとつになる可能性があるので、拠点保育所は真ん中がよい
 - ・新しく建てたところで子どもたちは何ができるか、子

（名和地区）

参加者34人

- ・上中山保育所を存続すべき
- ・中山地区だけがなぜひとつになるのか。せめて2保育所にしてほしい
- ・保育所数が減るのは反対だが、保護者がそれによければいい
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
- ・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
- ・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
- ・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
- ・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
- ・園児バスを検討してほしい
- ・ゆとりある施設を建てるべき

（中山地区） 参加者35人

- ・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
- ・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
- ・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
- ・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
- ・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
- ・園児バスを検討してほしい
- ・ゆとりある施設を建てるべき

（大山地区） 参加者42人

- ・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
- ・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
- ・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
- ・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
- ・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
- ・園児バスを検討してほしい
- ・ゆとりある施設を建てるべき

今後の予定は…

保育所再編検討会の報告と「保育所再編について意見を聞く会」で出された意見を参考に、教育委員会で保育所数や拠点保育所の建設位置等について一定の方向を出します。

- その後、町長部局や議会との協議を行いながら、最終的な方針を決定していく予定についています。

- ・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
- ・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
- ・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
- ・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
- ・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
- ・園児バスを検討してほしい
- ・ゆとりある施設を建てるべき

▲大山地区的意見を聞く会

- ・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
- ・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
- ・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
- ・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
- ・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
- ・園児バスを検討してほしい
- ・ゆとりある施設を建てるべき

- ・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
- ・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
- ・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
- ・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
- ・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
- ・園児バスを検討してほしい
- ・ゆとりある施設を建てるべき

- ・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
- ・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
- ・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
- ・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
- ・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
- ・園児バスを検討してほしい
- ・ゆとりある施設を建てるべき

- ・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・名和、大山地区も保育所を1か所にしてはどうか
- ・統合すると保護者のアクセスも考える必要があり、広い場所に建てるべき
- ・保育所を小学校の近くにすると送迎に便利
- ・150人近い子どもを1か所で保育すべきか疑問
- ・保育時間、病後児保育、学童保育など、子育て支援としてぜひしてほしい
- ・園児バスを検討してほしい
- ・ゆとりある施設を建てるべき

- ・同じつくるなら、検討会の協議内容をすべて入れてつくるべき
- ・園児バスを導入するのは困難ではないか
- ・園児バスを導入のは

みんなで日本語力アップ

～日本語検定合格をめざして チャレンジしませんか～

大山町教育委員会では、昨年度から「親子でチャレンジ日本語力レベルアップ支援事業」を実施しています。これは、日本語検定を受ける小中学生や町民の方に対して受検料の一部を補助するものです。家庭はもとより地域全体に「学び続けよう・挑戦しよう」という雰囲気をつくることがねらいです。

日本語検定は、小学生から社会人まで、それぞれの生活環境と年齢に応じて取り組むことのできる資格試験です。「敬語」「文法」「語い」「言葉の意味」「漢字」「表記」の6つの領域から出された問題によって、日本語の能力を測定します。検定で認定または準認定された方には、日本語検定協会より認定証が送付され、特に優秀な成績を認められた方は表彰されます。

昨年度は、町内3会場で50人が受検され、46人が認定・準認定されました。

ぜひこの機会に、日本語検定に挑戦してみませんか。どうぞ誘い合わせてご参加ください。大人だけ、子どもだけの参加も歓迎します。

■受検及び申し込み方法

実施予定日 **6月19日(土)**

会場 町内各中学校のランチルーム

受検級の目安及び検定時間

2級 (社会人～高校生)	13:30～14:30
3級 (社会人～中学生)	15:00～16:00
4級 (社会人～小学校高学年)	13:30～14:20
5級 (大学生～小学校中・高学年)	15:00～15:50
6級 (高校生～小学生)	13:30～14:20
7級 (小学校低・中学年)	15:00～15:50

※1級は大山町の会場では受検できません。

申し込み **4月30日(金)までに** 申込書に受検料をそえて、

下記のいずれかへお申し込みください。(郵送不可)

申し込み先：大山町教育委員会（名和公民館内）、各公民館

※申込書は、大山町教育委員会、大山町役場本庁・各支所、各公民館、

保健福祉センターなわ・だいせん、福祉センターなかやまに用意しています。

※小中学生については、学校でとりまとめをしますが、保護者については、学校を通して申し込まれてもかまいません。

さあ、チャレンジしてみましょう！

各級で出題される問題の例を一部紹介します。

7級

次の（）の中に入る言葉をえらんで、番号で答えてください。
 ①台風
 ②地震
 らんで、夕方（ゆうがた）がふき、大雨（ばいふう）がふった。
 ～（）が来たような強い風（かぜ）。

6級

一のようなときの言い方として最も適切なものを選んで、番号で答えてください。
 ～おばあさんが、自動販売機（じどうはんぱいき）の前でどまっている様子を見て【】
 ①おばあさん、どうなさったのですか。
 ②おばあさん、どういたしましたか。
 ③おばあさん、どうしたんですか。

4級

次のようなことを言うとき、線部分の言葉は適切でしょうか。適切である場合は①を選んで、番号で答えてください。
 ①（適切である）
 ②省みれ
 ③省みれられ
 もう自分のことを冷静（ねんりょう）に省みられない年齢（ねんれい）だ。省みられなくてはならない年齢だ。

問題の解答 7級①、6級①、4級①

受検料

級	大山町受検料
2級	3,000円
3級	2,000円
4級	1,000円
5級	700円
6級	700円
7級	600円

正規受検料

- ← 5,000円
 - ← 3,500円
 - ← 2,000円
 - ← 1,500円
 - ← 1,500円
 - ← 1,400円
- ※正規受検料と大山町受検料の差額は町が補助しています。

その他

託児を希望される方は事前に連絡してください。託児希望者は名和中学校ランチルームでの受検となります。

問い合わせ先

大山町教育委員会事務局 学校教育課
 ☎ 0859-54-5211

読書と学ぶ楽しさを発見

第5回生涯学習大会 第3回本のあるまちづくり大会

2月6日（土）中山

生活想像館、図書館本
館で、第5回生涯学習

大会と第3回本のある
まちづくり大会を実施
しました。

会場では、百人一首

大会、はりつけ布絵本
づくり教室、大山力
レッジの模擬授業体
験、わたしの好きな本
コンクール表彰式、

アートスタート活動や
お話コンサートの実践

発表、東海大学体育学
部、小澤治夫教授から
の子どもの生活習慣づ
くりについての講演、
保育士推薦の絵本の展
示など、盛りだくさん
の内容を実施。町内外
から約500人の方が
参加され、読書の樂し
さ、学ぶ樂しさにふれ
ていました。



▲ 楽しい絵本ができるかな（絵本づくり）



▲ 真剣な眼差しで札を見つめます（百人一首大会）



▲ 表彰後のインタビューです。



▲ たくさんの方にお越し
いただきました。



▲ 東海大学、小澤教授か
ら、生活習慣の大切さ
を学びました。



►ピアノと読み聞かせのす
きな組み合わせを発表して
いただきました（実践発表）



▲ 音楽の授業もありました（大山カレッジ）



お気に入りの作品あつた
かな（展示コーナー）

小学生の部 前田遙香 (中山小1年)	未就学児の部 森田美咲 (名和小5年)	中学生の部 谷田智佳香 (名和中2年)	一般の部 高橋麻美	未就学児の部 船田和 (教育長賞)	小学生の部 木村朋花 (中山小4年)	中学生の部 田中文将 (中山中3年)	一般の部 綾木真理子 (逢坂保育所)	未就学児の部 樋口こころ (逢坂保育所)	小学生の部 山内優生 (大山西小4年)	中学生の部 藤元恵美子	一般の部 城ヶ原夏実 (中山中1年)	未就学児の部 竹中清乃	小学生の部 中嶋一貴 (大山西小3年)	中学生の部 森田みつき (中山中1年)	一般の部 圓岡穂乃果 (中山中1年)	未就学児の部 山本哲 (逢坂保育所)	小学生の部 中嶋一貴 (大山西小3年)	中学生の部 藤元恵美子	一般の部 城ヶ原夏実 (中山中1年)
（敬称略）	（特賞）	（敬称略）	（特賞）	（図書館長賞）	（図書館長賞）	（図書館長賞）	（特別賞）	（図書館長賞）	（図書館長賞）	（図書館長賞）	（図書館長賞）	（敬称略）	（特賞）	（敬称略）	（図書館長賞）	（図書館長賞）	（図書館長賞）	（図書館長賞）	



▲ 特賞受賞の名和中 谷田さん

小学生になつても読んでね!! 「ブックサード」で幼年童話

小学校入学を控えた6歳の児童とそのご家族に、幼年童話を

お渡しする「ブックサード」が

始まりました。これは、3年目

になる文部科学省の委託事業の一環として、進めてきたもので

す。

家庭や保育所で読み聞かせを

楽しんだ児童が、絵本の次

ジャンルとして最適な幼年童話

と出会う機会をつくり、少しず

物語へと進んでいくことを支

な」「ねえ、これ読んでみて

とにこにこしながら1冊ずつ手

にとつて開いていました。

選んだ本は、保育所で先生か

ら「家の人には読んでもらってね」

援します。

まず幼年童話リストをお渡し

て、12冊の中から、受け取る本

1冊を親子で選びます。

子どもたちは、お父さんお母

さんと一緒にこの本選びが楽し

いようすで「どれにしようか

な」「ねえ、これ読んでみて

とにこにこしながら1冊ずつ手

にとつて開いていました。

選んだ本は、保育所で先生か

ら「家の人には読んでもらってね」

6ヶ月の赤ちゃんへ「ブッ

クスター」3歳になつたら

「ブックセカンド」そして、小

学校という次のステージへつな

ぐ「ブックサード」この3つの

事業を就学前の大きな柱とし

て、家庭や地域で児童の読書力

をしつかりと育てていきます。



▲ 保育士から幼年童話を受け取る児童たち。(庄内保育所で)



▶ 「帰つたらいつしょに読もうね」(逢坂保育所で)

という言葉を添えて1人ずつ手渡されます。

小学校入学までの待ち遠しく

大切なこの時期に、幼年童話を

介した親子のふれあいが、児童

を支え励ましてくれることで

しょう。

文部科学大臣 優秀教員表彰を受賞

名和小学校養護教諭の金田美月さん（松河原）が、永年にわたり教育活動全体を視野に入れ健康教育を推進されたことを認められ、文部科学大臣優秀教員表彰を受賞されました。



▲小さい子も楽しめるスポーツチャンバラです。

スポーツを 楽しもう



▲表彰式会場で…

大山公民館と大山町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会が主催する、スポーツチャンバラ体験講習会兼ニュースポーツ体験会が、2月20日（土）大山中学校体育館で行われました。ニュースポーツの普及と、誰も

が気軽にスポーツを楽しんでもらおうと企画されたもので、参加者はスポーツチャンバラやドッヂビー（フリスピ）を使ったドッヂボール形式のスポーツなどを体験しました。

会場では、大人から保育園児まで幅広い年代の参加者が一緒に体を動かし、世代を越えてスポーツを楽しんでいました。

- 次回のスポーツチャンバラ体験講習会のお知らせ
- 日時 4月24日（土）
- 会場 大山中学校体育館
- 当日は飲み物を持参の上、動きやすい服装でご参加ください。
- 問い合わせ先 大山公民館

重要文化財 門脇家住宅

春季一般公開日程が決まりました。

特別企画

ゆうよう 悠揚の間 ミニコンサート

～京都の女子大生達による童謡・唱歌のひと時を～

重要文化財の門脇家住宅を会場に、音楽専攻生3人による童謡・唱歌などの演奏を行います。約240年前の江戸時代に建てられた歴史ある建物の中で、ゆったりと生の歌声を味わってください。出演者は、門脇美和さん・魚谷沙央里さん・北村麻貴さんです。

日時

平成22年5月2日（日）
午後4時30分～（30分程度）

（公開リハーサル 午後2時頃からを予定）
ミニコンサートは無料

主催：門脇家住宅等保存協力会

後援：大山町教育委員会

※事前申し込み必要（先着50名程度）

※申込先 0859-53-4062（門脇めいこ）

大山町所子にある重要文化財門脇家住宅の春季の一般公開日が左記のとおり決まりました。

重要文化財門脇家住宅

鳥取県の大型民家を代表する門脇家住宅は、明和6年（1769）に建てられた茅葺の旧家です。土間から見える高く組み上げられた太い梁（はり）が豪壮な様相を表しています。

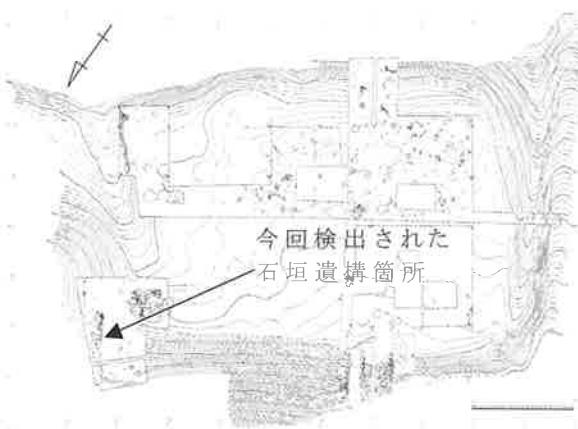
また、文政年間に建てられた茶室は坪庭と調和してみごとな景観を作り出しています。この機会にぜひご見学ください。



大山寺僧坊跡発掘調査成果Ⅳ

石垣について

前回は、寂靜山J-14の平坦面の造成工事についてお話をし、埋没石垣の問題について触れました。今回は、その北東側で検出された「石垣遺構」についてお話をします。



「石垣」といえば、米子城や鳥取城などの石垣を思い浮かべる人が多いと思います。近世の城郭では、石垣は建築物を載せる土台として、天守などとともに象徴的な存在です。しかし、城郭に石垣が取り入れられるのは、一般的には織田信長の安土城築城以降（安

土桃山時代）からです。それまでは「城」という漢字が表すとおり、土造りによる城が一般的でした。今回検出された石垣は、それよりも200年ほど遡るもので

J-14地点の造成地業について

発掘調査前は、方形に区画された僧坊跡の北側と東側は、草木が茂るならかな斜面となっていました。この平垣面の規模を確認するため、北東隅の発掘調査を実施しました。その結果、直角に折れ曲がつてのびる石垣を検出した（写真1）。

石垣の北辺では、その内側へ1mほど入った箇所に、径20~30cmの石を積んだ石垣が存在し、それを覆い隠すようにならかに置いただけの石組みがありました。これは、古い段階の石垣を、ある時期に拡張工事した痕跡と考えられます。また、東辺の石垣は古い段階のもので、五段にわたってほぼ垂直に積まれており、高さは最大で約1.2mありました。石垣に用いた石は全て自然石で、大きさは20~80cmまで様々でした。石と石の間は、隙間が残つたままの造りで、このような積み方から、

かります。出土した遺物から考へると、14世紀中頃～後半頃に築かれたものと推察されます。なぜ、新しい段階には石垣を組まずに、石を置くだけにしたのか？という疑問が湧きます。これは、石垣を築いた当時の石工職人たちの最先端技術が、その後に継承されなかつたことが要因と考えています。

大山寺では、これに相当するのが、大神山神社奥宮や西楽院跡の見事な石垣と考えられます。また、大山寺全域に残る石垣から、有力者たちの経済的支援や豊かな経済基盤があつたことが窺えます。

には、この技術が戦国時代以降の山城に徐々に取り入れられ、安土桃山時代に至つて、大規模な「見せるための石垣」へ発展したと考えられています。その後、幕府や大名などから庇護を受けた寺院では、逆に、近世城郭の石垣技術が導入されて、戦国時代の混乱で荒廃した石垣などが再整備され、本堂や中心的施設などに、城郭のような立派な石垣が組まれていったようです。

大山寺では、これに相当するのが、大神山神社奥宮や西楽院跡の見事な石垣と考えられます。また、大山寺全域に残る石垣から、有力者たちの経済的支援や豊かな経済基盤があつたことが窺えます。

今回、検出した石垣遺構は、この地域の石垣技術の最古段階のものであり、近世城郭の石垣技術への原点となるもので、とても歴史的価値の高いものです。（社会教育課文化財調査班）



山岳寺院の石垣から城郭へ

今回検出した石垣は、J-14の僧坊を厚く盛土して造成する際に、盛土縁の法面保護と強化を目的として組まれたものと考えられます。

これが石垣本来の姿であり、一般的



子どもの読書週間記念 「わたしの好きな本コンクール」 作品展

昨年度、教育委員会では町民の方を対象に、心に残った本の紹介文と絵を募集しました。たくさんの応募の中から「教育長賞」や「図書館長賞」など様々な賞を受けた約70点の作品を展示します。

素敵な絵や表現豊かな文章に、あなたも本を読んでみたくなりますよ。ぜひ、お立ち寄りください。

期間 4月17日（土）～5月8日（土）

場所 町立図書館本館



受賞した作品、約70点

図書館行事

「春のお話会」

日時：4月3日（土）19:30～20:00

場所：名和公民館

内容：エプロンシアター や大型絵本のお話をします。

「紙であそぼう」

日時：4月24日（土）14:00～15:00

場所：町立図書館本館

内容：絵本や紙しばい等のお話会の後に、紙を使ってみんなで遊びます。

職員おすすめの本

『ふるさとを輝かせた名将・智将』

小川由秋／著
ぎょうせい



利用者の方と本の感想についてお話をした時に、この本も「地域の活性化」という視点で、おもしろいと意見が一致しました。しかし、お互いが心引かれたのは、「地域の力」を生かせなかった源義經と八幡太朗義家。「ふるさと」を持たなかった名将です。

さまざまな視点で「地域に生きる」ことの意味を改めて考えさせられます。（ふ）

新着図書



のご案内

一般・文学

- ★千年の恋人たち/稻葉真弓
- ★虚報/堂場瞬一
- ★太陽の村/朱川湊人
- ★北帰行/佐々木譲
- ★坂本龍馬最期の日/岳真也
- ★殺人氷河/梓林太朗
- ★愛は苦手/山本幸久
- ★ベンハムの独楽/小島達矢
- ★夕暴雨/今野敏

その他

- ★知の現場/久恒啓一
- ★一人の声が世界を変えた!/伊藤千尋
- ★エンブリオロジスト/須藤みか
- ★世界を、こんなふうに見てごらん/日高敏隆
- ★ていたかんかん/金城浩二
- ★勝間さん、努力で幸せになれますか/勝間和代
- ★孫の力/島泰三
- ★ツレと私の「たいへんだ!」育児2/細川貂々

郷土

- ★尼子氏と戦国時代の鳥取
/鳥取県総務部総務課県史編
- ★新修米子市史 第15巻/米子市史編さん協議会
- ★中国地域まるごと情報事典2009
/中国地方総合研究センター

児童・絵本

- ★じゅうりょくってなぞだ!/フランクリンM. ブランリー
- ★うっかりもののまほうつかい/エヴゲーニイ・シュワルツ
- ★おつきさまこっちむいて/片山令子
- ★発酵食品の大研究/小泉武夫
- ★つづきの図書館/柏葉幸子
- ★どうぶつのからだ1・2/増井光子
- ★妖精の家具、おつくりします。/あんびるやすこ
- ★せかいいちの名探偵/杉山亮
- ★忍者生物魔訶ふしげ図鑑/北村雄一
- ★わたしが冒険について語るなら/三浦雄一郎
- ★僕とおじいちゃんと魔法の塔①/香月日輪
- ★むすんだそのてをひらいてみせて/安部賢司

恐るべし！

大山町特産『白ネギ』の薬効

診療所事務局



以前、焼きネギをのどに巻くと風邪の症状が緩和されるという話を聞いたことがあります。子どもの頃はネギが大嫌いでしたが、親から「近所の○○さんは、入学試験当日の朝に生ネギをかじつてからテストを受け、見事志望校に合格しなっただぞ。ネギを食べると頭がさえて、勉強が良くできるようになーだけん。ちゃんと食べない！」と叱られたことも思い出しました。

だ。」とのこと。

昨年大流行したA型（新型）は終息しつつありますが、インフルエンザは種類を問わず毎年のように流行ります。インフルエンザが流行ると白ネギの旬はほぼ同時期なので、日頃からネギをたくさん食べて予防したいものです。

大山山麓の黒ボク土壌で育まれたジュー

シーやおいしい白ネギは、大山町が誇る特產品であります。『医食同源』^{*}以上の効果が期待できる食材ではないでしょうか。

生ネギは匂いがきつく後味が悪い感じもあるのですが、ラーメンやうどんなど麺類などには薬味として大変重宝されています。医学的根拠に基づく話かどうかわかりませんが、体に良い食べ物であることは間違いないさそうです。

ところでネギの抽出物にA型インフル

エンザの感染予防作用があることをご存じでしょうか。富山大学がマウスを使つた実験で突き止めたのですが、A型に感

染させたマウスにネギの抽出物を与えたグループは、全く与えなかつたグループに比べウイルスの量が3分の1に抑えられ、ウイルス抗体の量は逆に3倍もあつたのです。

富山大学の林教授は、「感染から3日

後に優位な差が出たのは、ネギ抽出物を1週間前から与えていたので、すでに抵抗力がきていた。ネギを食べると風邪にかかりにくくなるとか、かかつても軽く済むと言われているが、ネギには抗体を作る力を整えておく効果があるよう



*医食同源とは、体によい食材を日常的に食べて健康を保てば、特に薬など必要としないという中国古来の考え方。

人権のつば⑤7

大山町人権交流センター TEL 0859-54-2286
大山町茶畑 1077-3 FAX 0859-54-2413

小地域懇談会を振り返って

○テーマは普遍的な問題

今年の小地域懇談会は、「今から作る『住みよいまち』への

第一歩」をテーマに、11月中旬から12月下旬まで、区長さんや社会教育推進員さんのご協力により、158の集落で1173人のご参加を頂きました。

小地域懇談会全体についてのアンケートでは72%の方から「良かった」との評価を頂きました。

また「意識がどう変化しましたか」との問い合わせに「参考になつた」が78%、「考えることができた」が15%とありました。

とおり、合わせると52%と参加者の固定化が言われるなか、新しい参加者も多くありました。

話し合った内容については、「話しやすかった」とか「身近な話題だ」「意見が言いやすくて良かった」などの感想を頂き、

人権問題や人権課題には、偏見や差別にもとづくものがあり、これらは往々にして、固定観念や先入観にもとづいて起こることがあります。さらに最近では、さまざまな人権問題も生まれています。

小地域懇談会全体についてのアンケートでは72%の方から「良

かかった」との評価を頂きました。

また「意識がどう変化しましたか」との問い合わせに「参考になつた」が78%、「考えることができた」が15%とありました。

これらに共通する部分を取り除くために、人権問題や人権課

題の底辺に潜む「偏見・因習・習慣」など、身近な事例をもとに「差別の根っこ」ということを考えたり、話し合つたりして頂きました。

普遍的な視点からのアプローチとして、さまざまな人権問題や課題をとらえて小地域懇談会を進めたいと思いますのでよろしくお願いします。

○参加者の声

参加者の参加回数では「初めて」が11%、「2～5回」が41%

◆問い合わせ先

人権推進課

TEL 0859-54-2286





力になりまつせよ

鳥取県関西本部

☆早いもので一年

鳥取県関西本部企業立地・産業チームに着任して、早いもので1年がたちます。

企業立地・産業チームには「鳥取県と関西圏との経済交流を活性化させ、企業立地（新規誘致・県内工場などの増設拡大）の推進」というミッション（任務）があります。この中で私は「新規立地のための企業訪問」を行っています。

訪問先の企業では、鳥取県を紹介するとともに、企業の事業状況や業界の動向についての情報収集を行っています。また、大山町をはじめ県内西部地区へ進出されている企業の本社と地元をつなぐパイプ役として、本社に鳥取県の情報を提供し、（企業からの要望と）率直な意見を聞き地元につなげています。

また、関西地方で行われるいろいろな展示会に「鳥取県」のコーナーを出展するのも私の業務の一つです。今回は、この出展業務から最近の状況をお届けします。



▲三度地球を説明する環境大生。

2月4日5日の両日、ホテルニューアルカイック（兵庫県尼崎市）など3会場で「エコ・省エネ・コストダウン」をテーマとした展示商談・即売会「第44回NIKKOフエア」（主催株式会社日興商会）が行われました。NIKKOフエアは、鳥取市出身の株式会社日興商会藤繩健一社長のご厚意で3年目の出展になります。当日は、事務機用品メーカーの展示を始め、格安の販売コーナーがあり、市民を始めメー

2月4日5日の両日、ホテルニューアルカイック（兵庫県尼崎市）など3会場で「エコ・省エネ・コストダウン」をテーマとした展示商談・即売会「第44回NIKKOフエア」（主催株式会社日興商会）が行われました。NIKKOフエアは、鳥取市出身の株式会社日興商会藤繩健一社長のご厚意で3年目の出展になります。当日は、事務機用品メーカーの展示を始め、格安の販売コーナーがあり、市民を始めメー

学や県産材を使用した製品の紹介をしました。来場者に大学紹介やミニ地球について説明した環境大学生たちは、学校では得られない大切なものを学んだようでした。

2月16日17日、大阪で国産ブランドにこだわったプロの農業者たちとバイヤー（仕入業者）とをつなぐ国産農産物・展示商談会「第3回アグリフードEXPO大阪2010」（株式会社日本政策金融公庫主催）がATCアジア太平洋トレードセンターで行われました。



▲試食も準備し売り込みました。



▲一生懸命説明した経験は、貴重な経験となります。



▲環境にやさしい農業をPR。

また、この春開通した鳥取自動車道や県内の観光情報を紹介すると「大山によく行きます」「若いころはよくスキーに行きました」という声をいただきました。

このほか鳥取県産の天然成分コリーと大山ピーナッツを売り込みました。会場では、大山町に興味を持たれた観光業者にいろいろ質問も受けたひとコマもありました。

大消費地大阪で、多くのバイヤーから直接意見を聞くことがありました。

○ホームページからの登録
鳥取県関西本部ホームページに申し込みフォームがあります。
<http://www.pref.tottori.lg.jp/kansaioffice/>

登録お待ち
していきま



**アグリフードEXPO
大阪2010**

2月16日17日、大阪で国産ブ

ランドにこだわったプロの農業者たちとバイヤー（仕入業者）とをつなぐ国産農産物・展示商

談会「第3回アグリフードEXPO大阪2010」（株式会社日本政策金融公庫主催）がATCアジア太平洋トレードセン

ターで行われました。

鳥取県からは大山町担当の手成総合支援協議会が出展し、述べ来場者約1万1千人に生産者と農協、町担当者が大山ブロッタードで行いました。

でき、これからブロッタードコリーや落花生の生産について、消費者と生産者とをつなぐ良い機会になりました。



▲試食も準備し売り込みました。

地域で自分らしく生きるために

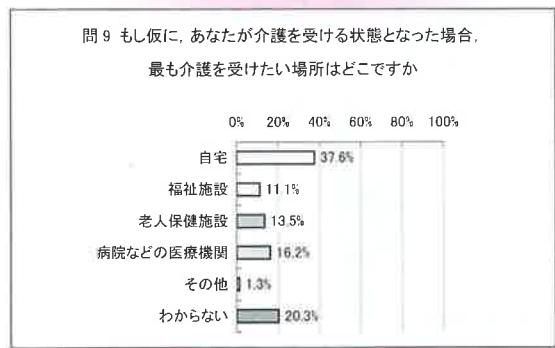
大山町保健・医療・福祉連携
体制づくりの取組について

見えてきた実態

大山町では、平成19年度から「人生の終末期を在宅で安心して過ごすことができるよう、地域の医療資源や福祉資源の効果的なネットワークづくり」について、医療や介護に関わる関係者による協議会を設立し、検討を重ねてきました。

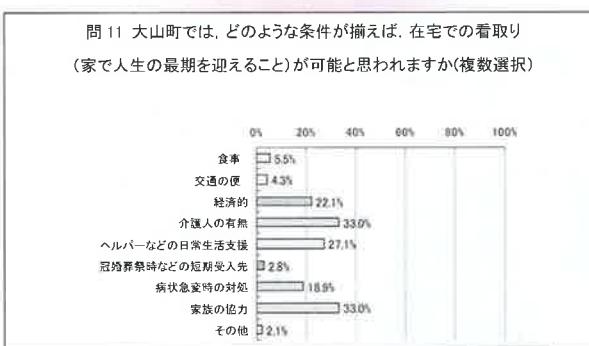
平成20年1月には、住民4000人を対象にアンケート調査を行いました。

その結果、在宅での介護を希望する方が、約38%（アンケート結果①）おられることがわかりました。



▲〈アンケート結果①〉

として求められていることは「介護人の有無・家族の協力・ヘルパーなどの支援・経済的負担・病状の急変時の対応」などでした。



▲〈アンケート結果②〉



協議会の様子。会はすでに▶
10回開かれました。

在宅で過ごすために

協議会では、本人が「終末期を在宅で過したい」という意思を持ったとき、どうすればそれが実現できるのか、その仕組みづくりについて、現在検討を続けています。

なお本町では、平成20年6月に日本海新聞社及び日本海新聞を発展させる会、また平成21年6月に鳥取西部農協、さらに12月には山陰中央ヤクルトと、それぞれ3者協定を結んでいます。

「地域見守り活動」は、安全で安心して暮らせる町



▲左から県西部代表の大山町、中部代表の倉吉市、鳥取県、東部代表の岩美町が調印式に出席しました。

「見守り活動」の輪が広がる

町ではこのほど、大山乳業農協グループと「鳥取県中山間集落見守り活動」協定を、県も交えた3者協定として締結しました。この協定の内容は、協定先の社員などが毎日の業務の中で、住民の異変に気づいたときは町へ、また緊急の場合は、警察や消防署へ連絡していただき必要な対応をするものです。協定は県内の全ての市町村が締結ましたが、協定書の調印式には西部市町村を代表して森田増範町長が出席しました。

おめでとうございます！旭日単光章

長年町議会議員として活躍されていた小西紀緒さん（上木料）・林原繁康さん（上前谷）のおふたりは、ともに大正11年のお生まれで、このたび88歳の米寿を迎えるました。これを機会に、おふたりの長年の地方行政に対するご功績を讃え、高齢者叙勲として旭日單光章が贈られました。



▲賞状と勲章を手にされる小西紀緒さん（右）・林原繁康さん（左）。「世の中のためにになりたい」と今後の抱負を力強く述べられました。



桑名強大山消防署長（左）から感謝状を受ける野口さん。（右）

野口勇次さん（蔵岡）は1月16日（土）に大山町内で発生した住宅火災を発見し、燃える住宅の中から幼児を救出しました。救出後すぐさま119番通報するとともに、野口さんは地元消防団に加わり消火活動を行いました。

この結果、幼児は大事に至らず、延焼もくい止めることができました。これら機敏な行動力と的確な判断力は、他の地域住民の模範であると評価され、2月12日（金）、西部広域行政管理組合浦木昇消防局長から消防協力者として感謝状が贈られました。

野口さんは、「人命を救助でき良かった。今回の経

消防協力者に感謝状

日本海新聞ふるさと大賞受賞



▲賞状と副賞を手にする受賞者のみなさん。（左から勝部さん、松本さん、別所自主防災会小村会長。参列者は左から寺谷寛日本海新聞社取締役西部本社代表、手島弘美日本海新聞下市販売所長、森田増範大山町長、伊澤桂子日本海新聞名和専売所通信員）

小西さんは昭和53年4月から平成2年4月までの3期12年間、林原さんは昭和61年4月から平成14年4月までの4期16年間を、旧名和町議会議員としてご活躍されました。

おふたりは「いつの間にか88歳を迎えたが、まだ88歳という感覚はない。今回の叙勲を期に、これからも世の中にできるだけ尽くして行きたい」と叙勲の喜びを述べられました。

野口さんは、「自衛消防団の訓練に活かし、災害に備えたい」と感想を述べられました。

2月24日（水）名和公民館で地域の元気を目指す「日本海新聞ふるさと大賞」の授賞式が行われました。地域貢献賞部門には別所自主防災会（小村和彦会長）「スポーツ功労賞」に松本洋太夫さん（羽田井）・勝部浩平さん（大塚）のお二人が受賞されました。

別所自主防災会は、誤って食べ物をのどに詰めた方に、適切な処置と通報で人命救助された功績が認められました。

また松本さんは第36回、中国中学校陸上競技選手権大会中3男子100m、200m両方に優勝するなどの活躍が、勝部さんは鳥取県小学校陸上大会5年男子ソフトボール投げに優勝などの活躍が、今回の受賞につながりました。

大会中3男子100m、200m両方に優勝するなどの活躍が、勝部さんは鳥取県小学校陸上大会5年男子ソフトボール投げに優勝などの活躍が、今回の受賞につながりました。

坊領の日幟さん

坊領では、2月28日に伝統行事である「日幟（ひのぼり）さん」が行われました。

日幟さんは、疫病を祓う力があるとされている白布に、坊領地内に祀られているお社の名前を書き、幟に仕立てて村境の道などに奉納するもので、村に疫病の侵入を防ぐ意味を持つ民俗行事です。

また「日幟」さんの呼び名は、かつては麻や綿から糸を紡ぎ、白布を一日がかりで作ったことに由来するという説があり、今でも女性が中心になつて行事を行っています。



▲「金比羅宮」や「下山大明神」などと書かれた幟を立て、手を合わせて奉納します。

この日も村の女性たちは、佐間神社で幟とともに祓いを受け、その後坦いで村内15箇所に奉納し、村の厄除けを祈願しました。

劇団すだち公演「開け心が窓ならば」



▲脚本もさることながら、劇団員ひとりひとりの熱演に、観客はゲイゲイと舞台に引き込まれていきました。

2月20日（土）中山の生活想像館で、今年度最後となる第7回大山町みんなの人権セミナーとして、劇団すだちによる人権劇「開け心が窓ならば」が公演されました。劇団すだちは、中山中学校PTAのO.B.O.Gが中心となり、PTAとして係わっていたときにできたPTA仲間の輪を、PTAから抜けた後も持ち続けたいとの思いから結成された劇団です。

今回の公演「開け心が窓ならば」は、部落差別から逃げようとしていた大学生が、幼馴染や同級生たちと係わるなかで、次第に心を開き、部落差別に立ち向かうことを心に誓うまでを描いたものでした。

真剣な演技のひとつひとつは、見る人の心を確実に開いていったことでしょう。



▲承認事項は、事業実施に向け事務手続きを進めます。

このほか、大山町の今後の「公共交通のあり方」について、その検討の進め方について協議を行い、二つ調査の実施など方向性を確認しました。

公共交通について検討

大山町の公共交通の問題を考える地域公共交通会議が3月1日、名和公民館で行われました。この会議は、国の行政機関、日本交通、日興タクシーなど関係事業者、住民代表として各地区区長会長さんが委員となつて、大山町の輸送サービスについて協議するために設置された会議です。

この度は、現在大山町社会福祉協議会が事業主体として、体の不自由な方などを対象に行つている外出支援サービス事業について、4月より市町村運営有償運送（市町村福祉輸送）事業に変更し、町が事業主体として輸送に取り組むことについて協議し、承認を頂きました。

祝105歳。万歳！

大山町の最高齢者となる山崎巖さん（八重）の長寿祝いが、1月17日（日）に地元、八重集会所で行われました。山崎さんは明治37年のお生まれで、105歳になられます。



▲八重部落のみなさんから暖かい祝福を受ける山崎さん

当日は、八重部落の初寄り合いが行われ、その後に部落の人々と一緒に祝いをしました。区長さんのあいさつのあと、山崎さんが元気にお礼を述べられました。

山崎さんは「長生きの秘訣はストレスをなくすこと」と話されました。

鶴は千年亀は万年といわれます。これからも益々お元気で、毎日お過ごしください。

熱戦！新春囲碁大会

1月31日（日）に、名和公民館で大山町新春囲碁大会が行われました。町内から囲碁愛好家41人が参加し、日々の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。腕前により、4組に分け1人5局対戦し、順位を決定しました。各組の順位は次のとおり。

	1位	2位	3位
4段以上 A	林原直幸(加茂)	斎藤伸一(高田)	門脇宏幸(平木)
3・2段 B	水野敏郎(稻光)	金田満邦(中高)	板谷貢(御来屋)
2・初段 C	橋井隆司(松河原)	福本孝人(御来屋)	橋井時敬(岡)
級位者 D	杉原俊雄(富長)	桑本丞章(高田)	馬田曼(坊領)



▲写真は左から杉原俊雄さん・橋井隆司さん・水野敏郎さん・林原直幸さん

白球が舞つた新春卓球大会

毎年の恒例行事、新春卓球大会が2月11日名和農業者トレーニングセンターで行われました。

試合は男女混合団体ダブルスで、11チーム22人が参 加し熱戦を繰り広げました。

気温は低く、ラケットを持つ手もかじかむ体育館でしたが、コンディションの悪条件

は、日々の練習の成果でカバーし、白い玉が華麗に舞い、いくつも好プレーがありました。



▲準優勝の石井垣チーム



▲優勝した平木チーム



▲3位の上萬Aチーム

優勝は平木チーム、準優勝は石井垣チーム、3位は優勝は平木チーム、準優勝は石井垣チーム、3位は上萬Aチームがそれぞれ獲得しました。

税の お知らせ

お問い合わせは 税務課
☎ 0859-54-5202

軽自動車税の減免



- 18歳未満の身体に障害のある方、または精神に障害のある方と生計を同じにする家族が所有し、運転する軽自動車など

- 資産名寄台帳が無料で閲覧できます。
- ◆ 受付期限 4月21日(水)
- ◆ 場所 税務課

- ◆ 必要なもの

軽自動車税納税通知書、身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳(通院医療費の公共交通負担番号が記載されているもの)印鑑運転免許証

平成22年度 固定資産税の縦覧・閲覧



障害のある方が所有する軽自動車などについて、軽自動車税の減免を受けようとされる方は、軽自動車税の減免申請手続きが必要です。

なお前年度に減免を受け、対象車両に変更がない方は、継続して減免となるため、申請手続きは不要です。

◆ 対象車両

次のいずれかの要件をみたす軽自動車など

- 身体に障害のある方が所有する軽自動車などで、本人または家族が運転するもの

- ◆ 必要なもの
- ◆ 受付期限 4月1日～5月31日
- ◆ 場所 税務課
- ◆ 縦覧できる方
- ◆ 縦覧・閲覧はお気軽に…

- 土地または家屋を所有する

納税者(課税標準額が免税点未満の方は税負担がないため、縦覧はできません)

※土地、家屋のいずれか一方の資産を所有している方は、その資産のみの縦覧となります。

※納税管理人、同居の家族も縦覧できます。

◆ 縦覧できる内容

○ 土地・所在・地番・地目、地積、価格

○ 家屋・所在・家屋番号、種類、構造、床面積、価格

※所有者・課税標準額の記載はありません。

◆ 縦覧に必要なもの

本人確認できるもの(納税通知書(前年度分でも可)、運転免許証など)

◆ 手数料

5月31日までの間は無料。

※6月1日以降は台帳1冊につき閲覧(2時間以内)に

200円が必要(最初の2時間以降、2時間ごとに200円を追加)

◆ 手数料 無料

◆ その他 縦覧帳簿のコピーはできません。

- ◆ 必要なもの
- ◆ 受付期限 4月30日
- ◆ 場所 税務課
- ◆ 縦覧できる方
- ◆ 縦覧・閲覧はお気軽に…

- ◆ 対象者
- ◆ 手数料
- ◆ その他

- ◆ 対象者
- ◆ 手数料
- ◆ その他

お知らせ

平成22年度
大山町特定新規学卒者
就職促進奨励金

中学校・高等学校・専門学校などを新規に卒業される方のうち、身体障害者手帳を持ち、就職される方に、就職促進奨励金を支給します。

- ◆ 対象者
- ◆ 手数料
- ◆ その他



平成22年度
国家公務員採用試験

人事院は、平成22年度中に次の採用試験を行う予定です。

◆採用試験
○高校卒業程度

国家公務員採用III種・刑務官・入国警備官・皇宮護衛官・航空保安大学校学生・海上保安学校学生（特別）・海上保安学校学生・海上保安大学校学生・気象大学校学生

○大学卒業程度
国家公務員採用一種・国家公務員採用II種・国税専門官・労働基準監督官・法務教官・航空管制官

○各試験の受験案内と受験申込用紙は、次のところに請求してください。なお、請求には封筒のあて名の横に赤字で請求する試験名（国税専門官採用試験など）を明記のうえ、返信用として切手（国税専門官120円、海上保安学校学生・海上保安大学校学生・航空管制官200円、海上保安学校学生240円、他は140円）を貼り、返送先を明記した角形

2号（A4サイズ）の封筒を同封してください。

試験によって受付期間が異なりますので、必ず受付期間を問い合わせた上、早めに請求してください。

◆請求・問い合わせ先
人事院中国事務局

〒730-0012

広島市中区上八丁堀6-130

☎ 082-228-1183

*国家公務員採用試験の情報は人事院ホームページでも見られます。

<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

◆受験案内などの請求

各試験の受験案内と受験申込用紙は、次のところに請求してください。なお、請求には封筒のあて名の横に赤字で請求する試験名（国税専門官採用試験など）を明記のうえ、返信用として切手（国税専門官120円、海上保安学校学生・海上保安大学校学生・航空管制官200円、海上保安学校学生240円、他は140円）

◆会費
会場
代表者

17時～18時

町職員の人事異動

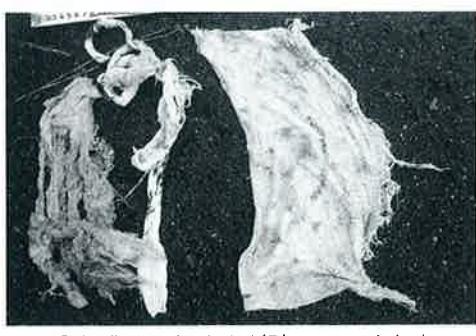
正しくお使い下さい。
①油類は管が詰まる原因です。
古くなつたんぶら油などは流さないでください。

◆活動日
毎週火曜日

名和分庁舎水道課

大山支所総合窓口課
☎ 0859-54-5204

ポンプが故障すると、下水管内に污水が滞留し、路上や宅内に污水があふれ、適正に污水処理ができなくなります。



▲手ぬぐいやタオルが詰っていました。



▲繊維がほどけ、余計につまりやすくなります。

下水道使用料
算定人数の変更

一般家庭の下水道使用料は、住民登録人数を基に算定していますが、1年以上の長期不在者がいる場合は、証明書を提出し算定人数の変更ができます。

○該当事由と必要な証明

①老人ホーム・介護施設、病院などの各種施設などに1年以上入所の場合

【必要な証明】

施設の証明書

②その他の事情により1年以上居住していない（学生・単身赴任は該当しません）

【必要な証明】
区長・民生委員などの証明書

◆申請先・問い合わせ先
名和分庁舎水道課

中山支所総合窓口課
☎ 0858-58-6111

下水道には何でも流せるものではありません。最近、下水道内に異物（特にタオル、衣類、ウェットティッシュなど）が流入し、処理場やポンプの故障が多発しています。

- ②野菜くずや残飯、紙おむつ、たばこの吸い殻などは流さないでください。
- ③タオルや下着など、誤って落としても流さないようにしてください。

★おねがい★
下水道に異物を流さないで！

封してください。

ひとり親家庭児童 小・中学校入学支度金

ひとり親家庭児童の福祉向上を図るため、入学支度金を支給します。

◆対象者

大山町に住所のあるひとり親家庭（母子・父子家庭）のうち児童が小学校・中学校に新しく入学する家庭の養育者で、前々年（平成20年）分の所得税非課税の方（生活保護世帯は除く）

◆支給額

1万円／児童1人

◆申請に必要なもの

○印鑑、通帳など振込口座の分かるもの

○児童扶養手当証書（お持ちの方）

※この他にも証明書が必要となる場合があります。事前にお問い合わせください。

◆申請期間

4月1日(木)～20日(火)

◆問い合わせ先

福祉介護課

☎ 0859-54-5207

◆申請場所

福祉介護課または各支所総合窓口課

りましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密は固く守られます。

協会けんぽ鳥取支部 健康保険料率の変更

収入が落ち込む一方、新型インフルエンザの流行などにより医療費が増加したため、保険料率を引き上げます。

◆引き上げ率

1.14%

*現行8.20%を9.34%に引き上げます。

◆新保険料率の適用

平成22年3月分（4月納付分）

◆問い合わせ先

保健課

☎ 0859-54-5206

◆問い合わせ先

相談員

心理士 *7月は医師

◆相談料

無料

◆その他

5月14日(金)までにご予約ください。

◆対象者

本人または家族および地域の方

◆場所

保健福祉センターなわ

◆日時

5月21日(金)
13時30分～16時

医療費の助成を受けるには、申請が必要です。



申請および問い合わせ先

福祉介護課
(保健福祉センターなわ内)

☎ 0859-54-5207
中山支所総合窓口課

☎ 0858-58-6112
大山支所総合窓口課

☎ 0859-53-3311

すくすく子育て支援医療費助成

小・中学生の保険診療分通院・入院医療費の自己負担分を助成します。
(一部負担金は除く)

対象 町内に住所のある小・中学生

助成内容

○通院医療費

- ◆医療機関：1回につき、530円を引いた額
- ◆薬局：全額
- 入院医療費 1日につき、1,200円を引いた額

※同月同一機関の場合、5回目以降は530円を引かない。

申請に必要なもの

- ・お子さんの保険証
- ・印鑑（シャチハタ印不可）
- ・保険点数のわかる領収書
- ・保護者の振込口座のわかるもの

※助成金は申請者である保護者の口座に振り込みます。

その他

- ・町独自の事業ですので資格証はありません。
- ・特別医療費受給資格証（青色）をお持ちの方はそちらをお使いください。
- ・社会保険各法等で高額療養費または附加給付の支給を受けたときは、相当額を控除します。額のわかるものをお持ちください。
- ・学校内や通学時にけがをした場合は、学校で加入している保険（日本スポーツ振興センター）からの医療費給付が受けられる場合があります。そちらの制度が優先になりますので、まずは学校に確認してください。

募 集

平成22年度

NHK学園生徒募集

NHK学園では、通信制の高等学校「普通科」の生徒を募集しています。まずは無料の案内書をご請求ください。

◆募集内容

高等学校 普通科（3年制）

◆募集期限 4月20日（火）必着

◆問い合わせ先

NHK学園

☎ 042-572-3151

http://www-n-gaku.jp

○案内書請求フリーダイヤル

☎ 0120-06-8881

野球好き、この指とくまれり
ナイターリーグ参加募集

◆日程 5月～10月の平日

（火～金）

◆時間 19時50分試合開始

◆場所 名和総合運動公園野球場

◆出場資格 大山町在住もしくは出身者または大山町に勤務する方で構成されたチーム。

※町外からの試合出場者は3人以内を認めます。

◆応募方法 事務局に登録用紙を請求のことと。参加費無料。

書類を請求のことと。参加費無料。

◆応募期限 4月16日（金）必着
◆応募・問い合わせ先
大山町軟式野球協会事務局

○大山町役場税務課 小椋

☎ 0859-54-5208

○大山町役場大山支所総合窓口

☎ 0859-54-3311

催 し

第56回

鳥取県植樹祭

植樹活動や森林・木材にふれる催しをとおして、森林を守り育てるなどの大切さ、木材の良さとその利用の重要性について考えてみませんか？

◆日時 4月29日（木）・祝日

10時～15時

◆会場 鳥取県立むきばんだ史跡公園（旧妻木晚田遺跡事務所）

*会場に駐車場がないため、大

山町役場大山支所よりシャトルバスを運行します。

*荒天会場 米子市淀江文化セ

ンターさなめホール（米子市淀江町西原）

◆内容

○式典（緑化功労者表彰、「森林みどりへの想い」発表など）
○広葉樹などの植樹活動

○地域芸能アトラクション
創作ダンス「大山からす天狗伝説」、桂木龍三「コンサート
○森林に触れる催し（「むきばんだの森の散策」など）
○緑化苗木の無料配布（数量限定・先着順）

○大山おこわ等地域特産物販売

○緑化苗木の無料配布（数量限

定・先着順）

◆問い合わせ先

西部総合事務所農林業振興課

☎ 0859-31-9675

大山町役場 中山支所 農林水産課

☎ 0858-58-6116

むきばんだ弥生の森講座①

「春の自然を味わおう」（参加無料）
解説を聞きながら妻木晚田遺

跡を散策

し、春の植

物について

学びません

か。芽が出

たばかりの

山菜の天ぷ

らも試食します。

◆対象 一般の方（小学4年生以下は保護者同伴）

◆定員 30人

*応募者多數の場合は抽選

◆応募期限 4月16日（金）

◆応募・問い合わせ先
鳥取県立むきばんだ史跡公園（旧妻木晚田遺跡事務所）

☎ 0859-37-4000

お氣楽♪弥生氣分！（参加無料）

予約なしで気軽に火おこしや勾玉づくりなどの古代体験が楽しめます。

◆日時 4月から11月までの土日祝日、夏休み期間（7月20日～8月27日は毎日実施）

◆日時 4月26日（月）

14時～15時30分

◆場所 保健福祉センター（大山会場）

☎ 0859-39-5018

*4月4日から5月5日の期間は無料で土笛づくりが体験できます。（1日先着30名）

*4月4日から5月5日の期間は無料で土笛づくりが体験できます。（1日先着30名）

*「家族の会」は、中山会場・

大山会場それぞれ毎月1回行

ています。日時は毎月の行事カレンダーでお確かめください。

◆問い合わせ先
大山町地域包括支援センター

☎ 0859-54-5207

3月号12ページまちの話題上段の「祝百歳おめでとうござります」の写真の説明文に誤りがありました。ご迷惑をお掛けしましたこと、お詫び申し上げますとともに、訂正いたします。

ひとりで悩んでいませんか？「家族の会」で、日々の悩みを話す

し合い、励まし合う時間を持ちましょう。介護者のみなさん、どうぞお気軽にご参加ください。なお、秘密は固く守られます。

（正）吉田暉男さん

（誤）吉田暉男さん

大山チャンネル

番組表

4月
1日～30日分



前の週から放送している番組は、新しい番組が準備でき次第、差し替える予定です。

また、業務の都合により予定どおり放送できないこともありますので、ご了承ください。

放送予定がない時間帯については、文字情報で行政情報などを提供しています。

◆問い合わせ先

企画情報課情報管理室

☎ 0859-54-5202

アナログ	3ch	デジタル	113ch	●じげとびっくの内容は、EPG(電子番組表)でご確認いただけます。
【大山賛歌体操】 健康づくり編 介護予防編	健康づくり編 朝5時55分と夜7時55分／ 夕11時55分と夕2時55分			

時間	1日～14日	15日～28日	29日～5月10日	
6:00	じげとびっく4月号1 じげとびっく3月号3	じげとびっく4月号2 じげとびっく4月号1	じげとびっく5月号1 じげとびっく4月号2	
7:00	じげとびっく3月号2	じげとびっく3月号3		
8:00				
9:00				
10:00				心の健康づくり講演会 「心と身体の健康のために」 心を健康に保つためには… 11:35 文字情報・お天気
11:00				
12:00	じげとびっく4月号1 じげとびっく3月号3	じげとびっく4月号2 じげとびっく4月号1	じげとびっく5月号1 じげとびっく4月号2	
13:00	じげとびっく3月号2	じげとびっく3月号3		生涯学習大会講演会（再） 「子どもを一人前に育てる親の責任」 講師 小澤治夫 東海大学体育学部教授 14:40 文字情報・お天気
14:00				
15:00	じげとびっく4月号1 じげとびっく3月号3	じげとびっく4月号2 じげとびっく4月号1	じげとびっく5月号1 じげとびっく4月号2	
16:00	じげとびっく3月号2	じげとびっく3月号3		
17:00				生涯学習大会講演会（再） 「子どもを一人前に育てる親の責任」 講師 小澤治夫 東海大学体育学部教授 18:40 文字情報・お天気
18:00				
19:00				
20:00	じげとびっく4月号1 じげとびっく3月号3	じげとびっく4月号2 じげとびっく4月号1	じげとびっく5月号1 じげとびっく4月号2	
21:00	じげとびっく3月号2	じげとびっく3月号3		心の健康づくり講演会 「心と身体の健康のために」 心を健康に保つためには… 22:35 文字情報・お天気
22:00				
23:00				
0:00	じげとびっく4月号1 じげとびっく3月号3	じげとびっく4月号2 じげとびっく4月号1	じげとびっく5月号1 じげとびっく4月号2	
1:00	じげとびっく3月号2	じげとびっく3月号3		

◆2月臨時議会 (録画) 放送予定 【放送時間】各日 1回目午前9時～、2回目午後6時～

4/17(土)～18(日) 開会、諸般の報告、議案の提案説明

◆3月定例議会 (録画) 放送予定 【放送時間】各日 1回目午前9時～、2回目午後6時～

4/29(木) 第1日 開会、諸般の報告、議案の提案説明

4/30(金) 第2日 質疑その1(一部をその2へ繰り上げ)

5/1(土) 第3日 質疑その2

5/2(日) 第4日 一般質問その1(※通告順 竹口大紀、西尾寿博、杉谷洋一、諸遊壌司、米本隆記、野口昌作、大森正治)

5/3(月) 第5日 一般質問その2(※通告順 西山富三郎、岩井美保子、吉原美知恵、池田満正、近藤大介、足立敏雄)

5/4(火) 第6日 討議案の討論・採決、閉会

●「心と身体の健康のために」 講師 中込和幸 医師 (鳥取大学医学部精神科・心療内科)

うつ病を知る、うつ病の方への対応、心を健康に保つためには・・・

働き盛りの方から高齢の方まで幅広く見ていただきたいお話です

(放送予定日) 5月5日～5月10日、(時間) あさ10時00分～11時35分、よる9時00分～10時35分

※みなさまがビデオで撮った身近なことや村の話題など、大山チャンネルに投稿してみませんか?お待ちしています。

4

2010. April



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
28	認知症家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	29	30	31	1	2
4	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 犬・ねこのひきとり 10:00~中山支所総合窓口課 10:30~本庁住民生活課 11:00~大山支所総合窓口課	春の全国交通安全運動 4月6日~4月15日	行政相談 9:30~12:00 名和公民館	すぐすぐ広場 10:00~11:30 ふれあい会館	おはなし図書館 14:00~14:30 町立図書館本館	10
11	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館	12	13	14	15	16
18	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター	20	人権相談 13:00~16:00 大山公民館	心配ごと相談 9:30~11:30 各福祉センター	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	17
25	心配ごと相談 9:30~11:30 各福祉センター	26	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館	法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターだいせん	昭和の日 第56回鳥取県植樹祭 10:00~15:00 鳥取県立むきばんだ史跡公園	紙であそぼう 14:00~15:00 町立図書館本館
27	行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 人権相談 13:30~16:00 役場中山支所 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	28	栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	保育所開放日 10:00~11:00 各保育所	第11回町民ゴルフ大会 10:00~ 神田ゴルフクラブ	29
29		30		1	2	5月1

* 子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

4月1日～5月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	歯科検診 フッ素塗布	4月 5日(月) 保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児 (6ヶ月に1回受ける)	歯のアンケート、 フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください
	乳幼児健診	4月 23日(金) 中山農村環境改善センター	13:00～14:30	3ヶ月～ 2歳6ヶ月	母子健康手帳をお持ちください
	1歳6ヶ月児・ 3歳児健診	4月 7日(水) 保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳6ヶ月児・ 3歳児	個人通知します
予防接種	B C G	4月 27日(火) 保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3ヶ月～6ヶ月未満の未接種者	個人通知します
	ポリオ	4月 9日(金) 保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	3ヶ月～7歳6ヶ月未満の未接種者	個人通知します
		4月 20日(火) 保健福祉センターなわ	13:00～13:30		

* 1歳6ヶ月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けすることが基本となります。

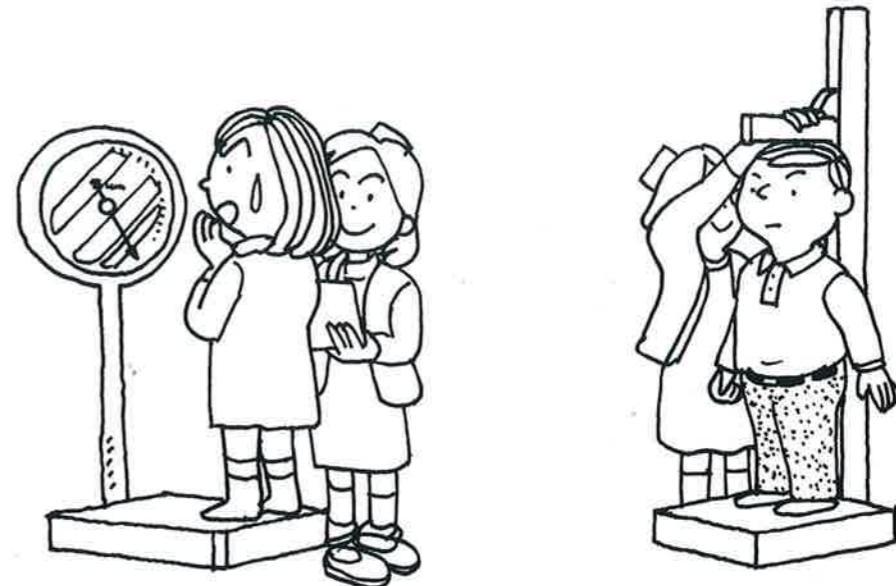
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要となります。保健課にご連絡ください。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月 日	場 所	時 間	対 象	内 容
育児学級	4月 16日(金)	保健福祉センターなわ	受付(9:45～) 10:00～11:30	保育所に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
すくすく 広場	4月 9日(金) 4月 23日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行っていない親子と妊産婦	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
お茶サロン ひだまり	4月 13日(火) 4月 27日(火)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行っていない親子や子育て中の方、または妊産婦の方など、どなたでも参加できます	ゆっくりお茶とお菓子を楽しみながらおしゃべり交流しませんか？ 参加費 200円。
栄養相談	4月 27日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3ヶ月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいてよ！大山町ふれあい会館 TEL 0859-54-2395

地域子育て支援センター 開館時間 月曜日～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15、第2土曜日 8:30～13:30 ○子育て中のふれあいの場として、いつでも保護者同伴で、自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり) ○行事はどなたでも参加できます ○いつでも子育て相談できます(個別相談もできます) ○たんばば通信(月1回) 発行



健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月 日	場 所	時 間	内 容
3B体操	4月 9日(金) 4月 23日(金)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。
	4月 5日(月) 4月 19日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	運動のできる服装でお出かけください。
	4月 16日(金) 4月 30日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	
大山町包括支援センター医師健康相談	4月 30日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談、心の相談。 どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症家族の会	4月 19日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか？日ごろの悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	4月 26日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
☎ 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内
地域包括支援センター
☎ 0859-54-2226
☎ 0859-54-5207

大山恵みの 里だより vol. 26

地元の資源を活かそう

2月19日（金）保健福祉セン

ターなわで体験型観光セミナーを行いました。講師に山口県阿武町で農家民宿を経営し、体験型観光を実践されている白松博之さんを招き、「農山村交流の現場から」と題して講演いただきました。講演では、実践例を交えながらどのような仕掛けをし



▲山口県阿武町で農家民宿を経営されている講師の白松博之さん

加者から様々な質問や意見が出た講演後の意見交換会では、参加者から様々な質問や意見が出た。そこで何人かで協力してやつてみたらどうか」と提案もいただきました。



▲活発な議論で大変盛り上がった意見交換会。



▲慣れないパソコンに一生懸命向き合う参加者。

生産者から情報発信

昨年に引き続き、今年も公社登録生産者を対象にブログ講話いただきました。たら良いか、どのような協力体制づくりが必要かなど詳しくお話をいただきました。

は、来年度の本格的な取り組み開始に向けて準備組織を立ち上げたいと考えています。興味のある方はぜひご参加ください。

*ブログとは、ウェブサイトに個人の日記などを、簡単な方法で、公開しているもののこと。

今月の
税・保険料
納期限
4月30日(金)

※期限までに納めましょう

軽自動車税
国民健康保険税(随2期)
介護保険料(随3期)
後期高齢者医療保険料
(随1期)

編集後記

この季節、街には大きな期待とちょっとばかりの不安が入り混じったフリッシュさんが溢れる。その初々しさに若干のノスタルジーを憶えるようになつた自分に気づき、過ぎ去つて行つた年月を思つた。何か新しいことでも始めようかと思う。

(そ)

大山町広報4月号 No.78

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は
ノーレジ袋デー

私たちのまち（3月1日現在）

○人口：18,436人（-12）

男：8,750人（-13）

女：9,686人（-1）

○世帯数：5,877世帯（-3）



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。